

## 令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	音楽劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	3企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

## 芸術文化団体の概要

ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじんみらまーれオペラ		団体ウェブサイトURL
制作団体名	特定非営利活動法人 ミラマーレ・オペラ		<a href="http://www.miramareopera.com">www.miramareopera.com</a>
代表者職・氏名	理事長・松山郁雄		
制作団体所在地	〒	223-0053	最寄り駅(バス停)
	神奈川県横浜市港北区綱島西2-2-12プリオール綱島式番館503		
電話番号	045-530-8350		
ふりがな	みらまーれオペラ		団体ウェブサイトURL
公演団体名	ミラマーレ・オペラ		<a href="http://www.miramareopera.com">www.miramareopera.com</a>
代表者職・氏名	芸術監督・松山郁雄		
公演団体所在地	〒	223-0053	最寄り駅(バス停)
	神奈川県横浜市港北区綱島西2-2-12プリオール綱島式番館503		
制作団体 設立年月	2008年10月		
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等
	理事長 松山郁雄 理事 樋本英一 理事 馬場紀雄 監事 米村桐子		指揮者、演出家、ピアニスト。歌手はオペラを専門とする歌手を企画毎にオーディションで採用。条件は経験と実力を有し自分のためではなく聴衆のための演奏姿勢を常に保てる事。
事務体制 (専任担当の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名	松山郁雄
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	米村桐子

<p>制作団体沿革</p>	<p>平成18年1月19日 有限会社ミラマーレ・ムジカ設立</p> <p>平成20年10月15日 特定非営利活動法人ミラマーレ・オペラに組織変更、現在に至る</p> <p>平成24年度より令和元年度まで京都芸術劇場春秋座においてオペラ制作業務を受託。これまでに「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「セヴィリアの理髪師」「椿姫」「カルメン」「魔笛」を制作上演。</p> <p>平成27年度より本事業A区分の初採択を得て現在に至る。令和3年度よりC区分も採択を得る。</p>			
<p>学校等における公演実績</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆平成28年11月28日 君津市市民文化ホールにおいて翔凜中学高等学校の芸術鑑賞会で「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライト・コンサート。</li> <li>◆平成29年8月24日 ねりも町立ねりも中学校で「椿姫」と「愛の妙薬」のハイライト・コンサート。</li> <li>◆平成30年2月15日 春日部市民文化会館にて春日部共栄中学高等学校芸術鑑賞会でオペラ「カルメン」を上演。</li> <li>◆平成27年度～令和4年まで8年間、本事業に連続採択。全国の小中学校でオペラ「てかがみ」を上演。</li> <li>◆令和3年6月30日 八王子J:COMにて八王子学園の芸術鑑賞会としてオペラ「カルメン」を上演。</li> <li>◆令和3年11月5日 神奈川県立深沢高等学校の芸術鑑賞会でオペラ「カルメン」を上演。</li> <li>◆令和3年12月13日 都立大泉高等学校の芸術鑑賞会でオペラ「カルメン」を上演。</li> <li>◆令和4年8月 県立成田高等学校の芸術鑑賞会でオペラ「カルメン」を映像収録納品。</li> </ul>			
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>特別支援学校における単独公演の実績はありませんが、昨年度までの今企画公演において、特別支援の生徒さん達も、問題なく積極的な参加をして頂いております。体育館のステージ前に設置する特設舞台(約90センチ高)の両サイドは体育館の床面にしてありますので、車椅子の生徒さんも問題なく参加出来ております。</p>			
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>		
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=gXEDou78edQ">https://www.youtube.com/watch?v=gXEDou78edQ</a></p>		
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよび</p>	<p>ID:</p>	<p>不要</p>	
	<p>パスワード</p>	<p>PW:</p>	<p>不要</p>	

## 公演・ワークショップの内容

【公演団体名 ミラマレー・オペラ】

対象	小学生(低学年)	○	/
	小学生(中学年)	○	
	小学生(高学年)	○	
	中学生	○	
企画名	日本語で日本のオペラを <b>オペラ「てかがみ」</b>		
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	オペラ「てかがみ」 作曲:池辺晋一郎 台本:平石耕一 演出:三浦安浩 振付:三浦奈綾 学校上演版の構成:松山郁雄 公演時間 凡そ90分		
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名 作品全曲について
	該当事項がある場合	権利者名 池辺晋一郎（日本音楽著作権協会）	許諾確認状況 使用(上演)許諾取付済
演目概要	<p>&lt;戦争があった昭和という時代を次世代に伝えるために&gt;          オペラ「てかがみ」は21世紀の幕開けを祝い、若者たちに未来へのメッセージを込めて2000年に池辺晋一郎氏により作曲されました。以降全国各地で100回を超える再演をおこなっています。初演では第一回佐川吉男音楽奨励賞を受賞を、平成25年には公益財団法人五島記念文化財団の助成対象作品に選ばれています。</p> <p>この作品は終戦の昭和20年と21世紀を迎えようとする平成12年(西暦2000年)の二つの時代の日本を舞台に、小さな手鏡をモチーフとして「時代と国を超えた人間の愛」をテーマに描かれた感動の日本オペラです。          物語はフィクションですが、新潟市を舞台に戦争当時の捕虜の過酷な処遇、学童疎開の様子なども巧みに表現されています。また広島と長崎の原爆投下や日本中の都市に甚大な被害をもたらした本土空襲の事実も重要なエピソードとして劇中で取り上げており、平和教育の観点からも有意義な鑑賞を、オペラという芸術スタイルでしか味わえない「生の歌声と生の演奏で」楽しんで頂けます。</p> <p>別添あり&lt;あらすじ&gt;</p>		
演目選択理由	<p>舞台芸術の中でも、鑑賞の機会が少ない「オペラ」という総合芸術を通じ児童生徒、教員、保護者の皆様に「戦争があった昭和という時代を次世代に伝える」と言うメッセージをお届けしたいのです。          この作品は77年前の日本が経験した戦争の事実を元に人間の愛と尊厳、日本人が持つ素晴らしい気質を明瞭に伝えています。オペラはイタリアやドイツなどヨーロッパの舞台芸術と思われがちですが、池辺晋一郎作曲によるこの作品はまさしく「メイド・イン・ジャパン」！磨き抜かれたオペラ歌手の歌声により日本語で歌われるこの作品を、是非とも味わって頂きたいと願います。</p> <p>&lt;ストーリーは2つの時代が表現されているため多少複雑なところもありますが、オペラ歌手の歌声の迫力により低学年でも十分に集中して楽しむ事が可能です&gt;</p>		
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	<p>物語上でも小学校(または中学校)の生徒役として女性担任教師の結婚披露宴式にお祝いの歌を届けに来るという設定で出演して頂きます。その他に別シーンでは疎開に行くために親兄弟と別れる場面、労働をする子供達などにも出演して頂きます。</p>		
出演者	ソリスト(歌手)9名 役者1名 合唱10名 オーケストラ6名 指揮者1名 計27名(出演者氏名については別添資料にて。No.2別紙メンバー表)		
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 27 名 スタッフ: 15 名 合 計: 42 名	運搬	積載量: 4 t 車 長: 8 m 台 数: 1 台

<b>本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安</b>	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出
	8時	8時～10時		13時～14時40分	10分	15時～17時	17時30分
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時間分程度です。							
<b>本公演 実施可能日数目安</b>  <small>※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)</small>	6月	7月	8月	9月	10月		
	0日	0日	0日	18日	21日		
	11月	12月	1月	計	75日		
	20日	16日	0日				
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。							
<b>児童・生徒の 参加可能人数</b>	<b>本公演</b>		共演人数目安		30～40人程度		
			鑑賞人数目安		400人程度		
<b>公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出や がわかる写真)</b>	舞台設営に必要な広さは幅約14メートル、奥行き12メートル。体育館のステージ上は緞帳を開けてメイク、着付け用の楽屋として使用させていただきます。  1. 写真上段はオペラ「てかがみ」舞台全景。  2. 写真下段は参加生徒も含めた全員が舞台上に登場するオペラ「てかがみ」フィナーレのシーン。						
							
<small>※採択決定後、採 択団体へ図面等詳 細の提出をお願い します。</small>							

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	10人～40人程度(見学希望の生徒数は任意)
ワークショップ 実施形態及び内容	<p>標準:100分</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 歌とピアノによるミニ・コンサートは参加生徒と同じフロア面でオペラのアリアやよく知られた名曲などを聴いて貰い、感想を発表してもらいます。</li> <li>2. 発声のポイント・レッスンなどの後にオペラ「てかがみ」の中で歌って貰う合唱部分の指導へ続きます。</li> <li>3. 演技表現の基本的な指導と歌唱部分に伴うダンスの振付を練習します。</li> <li>4. 休憩後の後半はオペラ「てかがみ」のあらすじと参加生徒が担う役どころと登場シーンについて説明をします。</li> <li>5. シーン毎に出演生徒を割り振り、立ち位置を決めてそこに向かうための登場方法や導線の確認をし、内容を理解しつつ演技的な表現やセリフのタイミングなどを練習をします。</li> <li>6. 登場から退場を一連の流れで実践して本番当日の最終リハーサルに結びつくようにします。</li> </ol>		
ワークショップの ねらい	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生の歌声とピアノの演奏を近い距離で聴いてもらう事で、オペラを歌うには大きな声ではなくよく響く声が必要である事、訓練を積んだ歌手の声をより身近なものに感じてもらいます。(ミニ・コンサート)</li> <li>2. 合唱と振付の練習を通して表現する事の楽しさを体験してもらいます(実技指導)。参加する生徒さんが劇中でどんな役で登場するのかを理解し、登場人物になり切る事の楽しさと難しさを「オペラ」という演劇形態の中で感じ取ってもらいます。(模擬リハーサル)</li> <li>3. 繰り返し練習をして技術や表現を身につける事は、日頃の学習にも当てはまる事をワークショップを通じて経験してもらいます。</li> </ol>		
その他ワークショップに 関する特記事項等	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事前資料(譜面やパート別の模範演奏を収録した練習用DVD)を事前にお送りしますが、実際にワークショップで体験することにより、自分たちの役割がリアルなものになり、本番までの目標を作る事ができます。</li> <li>2. 歌唱はありませんが、疎開する子供達の役や労働者に交じって荷物を運ばされる子供達などを演じて頂くシーンがあります。</li> <li>3. 体育館のステージ前に設置する幅5.4m×奥行3.6m×高さ0.9mの特設舞台の両脇のフロアも演技スペースとなりますので車椅子や松葉杖での参加も問題はありません。</li> </ol>		

リンク先	No.2	【公演団体名	ミラマーレ・オペラ 】
項目内容	<p>&lt;あらすじ&gt;  平成12年 新潟市内の結婚式場  中学校教諭の武田亮子とアメリカ人の高校英語教師のジョンの披露宴が行われています。宴が始まって間もなく、会場で火災が起こります。炎を見た亮子の父の勇一は、これまで心の底に閉じ込めてきた55年前の空襲の辛い記憶を、突然思い出してしまいます。</p> <p>昭和20年の新潟港  五歳の勇一は母カヨに手を引かれ、港で働く父の姿を見に来ましたが、母子の目の前で父親の乗る船が事故に遭い沈没してしまいます。ショックを受けて気絶したカヨを、アメリカ人捕虜の軍医、チャードが介抱します。  カヨは五歳の勇一と共に疎開する事になり、夫の形見の小さな手鏡を、自分を介抱してくれた軍医リチャードに手渡してくれるよう、夫の親友である運送会社の監督に託します。</p> <p>長岡市空襲跡  8月1日の長岡大空襲から逃げ延びた五歳の勇一は、監督と再会し、炎の中で母親を見殺しにしてしまった事を泣きながら告白します。杉本監督は「忘れろ！心の底に沈めて誰にも言うな…」と抱きしめ、カヨの面影が残る勇一を自分の子どもとして育てる決意をします。  終戦を迎え帰国する事になった軍医リチャードは、勇一と杉本監督に「時は流れ、この子たちがこの国を担う！この時代にあった事を忘れないなら…」と言い残して日本をあとにします。</p> <p>平成12年 結婚式場  亮子は、式場の火事がきっかけで思い出された父の辛く悲しい記憶を初めて耳にし、今まで父の苦しみにも気づかず教鞭をとってきた自分には、みんなから祝ってもらう資格などない！と披露宴の中止を申し出ますが、その時、父親の勇一が突然、リチャードの「この子たちがこの国を担う。この時代にあった事を忘れないなら…」という言葉を思い出したことから、リチャードがジョンの祖父であることが判明します。ジョンの母レイチェル(即ちリチャードの娘)は自分の母(リチャードの妻、劇中には登場せず)から渡された手鏡を亮子に渡すのですが、実はこの手鏡こそ、55年前に亮子の祖母カヨがリチャードに贈った「てかがみ」だったのです。亮子の祖母の手を離れアメリカに渡った手鏡が多くの人達の愛の力で再び日本人の手に戻った瞬間でした。披露宴は再開され、二人の希望に満ちた明日を全員で祝福して幕となります。</p> <p><a href="https://www.youtube.com/watch?v=18l7YGKICec">https://www.youtube.com/watch?v=18l7YGKICec</a>(あらすじを元にした8分程度の動画)</p>		
	<p>疎開の場面(生徒参加のシーン)</p> 		

## No.2別紙メンバー表 2022/9/21

役名/役職	氏名	所属
No.01 指揮者	樋本英一	フリー
No.02 武田勇一	大島嘉仁	フリー
No.03 武田亮子	山口なな	藤原歌劇団
No.04 レイチェル	遠藤美紗子	藤原歌劇団
No.05 ジョン	川出康平	フリー
No.06 武田カヨ	江口ニ美	福岡サンミュージック
No.07 リチャード	上本訓久	藤原歌劇団
No.08 杉本監督	松山郁雄	特定非営利活動法人ミラマレー・オペラ
No.09 会場係	内田雅人	フリー
No.10 高校の校長	片岡美里	藤原歌劇団
No.11 5歳の勇一	立直花子	Pカンパニー
No.12 合唱1	和久井恵津子	フリー
No.13 合唱2	浅川莊子	フリー
No.14 合唱3	田仲由佳	フリー
No.15 合唱4	片岡美里	藤原歌劇団
No.16 合唱5	小山健太郎	フリー
No.17 合唱6	竹内篤志	フリー
No.18 合唱7	笹岡真一郎	フリー
No.19 合唱8	岩田健志	フリー
No.20 合唱9	小幡淳平	フリー
No.21 合唱10	藤本 慶	フリー
No.22 ピアニスト	巨瀬励起	フリー
No.23 ヴァイオリン	田澤明子	Strumusica
No.24 チェロ	横山二葉	Strumusica
No.25 フルート	浅田結希	Strumusica
No.26 クラリネット	平井哲夫	Strumusica
No.27 打楽器	竹内美乃莉	Strumusica